



JA新はこだて北渡島地区青年部八雲支部が地域貢献！ 地元飲食店の応援と小中学校へ漫画寄贈

JA新はこだて北渡島地区青年部八雲支部(以下、青年部)が町内飲食店11店舗を対象に、「牛乳一杯無料キャンペーン」と町内小中学校9校に酪農漫画の寄贈を行いました。

11月21～23日の3日間、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた飲食店を応援したいとの思いから牛乳一杯無料キャンペーンを企画。対象店舗は過去に開催した農業まつりへの協力店舗とし、八雲の牛から搾られた「北海道八雲町特選牛乳」を配り、来店した方々に提供しました。来店者からは「飲みやすくておいしい」との声をいただき、協力店舗からも「こういう応援はありがたい」と感謝の言葉をいただきました。

また、11月25日～12月7日にかけて町内小中学校9校に酪農漫画である「銀の匙」と「百姓貴族」を寄贈しました。

この企画は「^{ぜんべし}全匙(全国の小中学校へ酪農に関する本を配り、酪農への興味を持つ子どもたちを増やし、将来酪農に携わる人を増やす取り組み)」と呼ばれ、今年から釧路地区で始まり、同青年部も町内において取り組みました。受け取った各校の児童代表からは「読むのが今から楽しみ。大切に読み継いでいきたい。」との声をいただき、青年部メンバーは「将来の選択肢の一つとして農業があることを知ってくれたら嬉しい。これに触発されて各地の青年部や団体が『全匙』を始めてほしい」との熱い想いを語っていました。



園児の手作り作品に笑顔こぼれる！ 八雲マリア幼稚園から手作りの 壁飾りをいただきました

11月20日、八雲マリア幼稚園の園児らが手作りした壁飾りをプレゼントしました。

勤労感謝の日になんで、年長組の16人が役場を訪れ、「町の人のために毎日頑張ってくれてありがとう」などの感謝の言葉とともに、岩村町長へ壁飾りをプレゼントしました。

岩村町長は、「ありがとう。みんなも風邪をひかないようにね。」と笑顔でかえしていました。



八雲町の産業活性化を応援！ 企業版ふるさと納税の 贈呈式が行われました

11月27日に、「企業版ふるさと納税」の寄附金贈呈式が行われました。

いただきました寄附金は、「産業を活性化し、働く人をつくる事業」に活用させていただき、地域経済の更なる活性化を図ります。



ホクレン農業協同組合連合会(本社 札幌市)